

☆さつきばれ通信☆

♪卒園・卒業 おめでとうございます♪



二十四節気の「雨水」も過ぎ、寒さの峠を越えて、少しずつ春が近づいて
いる今日このごろです。3月1日には県立高校の卒業式が行われました。

そしてこれから、市内の中学校・小学校の卒業式、幼稚園の卒園式、保育所の退所式も
随時行われます。そこで今回は、そんな卒業される皆さん、そして保護者の皆様へ、少し
早いですが、ささやかながら私たちスクールソーシャルワーカーからメッセージを送らせ
ていただければと思います。

この春、ご卒園・ご卒業を迎える皆様とご家族の皆様、誠におめでとうございます！
私から皆様に、いくつかの「偉人の言葉」を贈りたいと思います。

『夢を見るから、人生は輝く』

(オーストリアの作曲家であり演奏家でもあるモーツァルトの言葉)

『あなたにとっての最も大きな冒険は、あなたの夢に生きること』

(アメリカの女性テレビ司会者であり女優でもあるオブラ・ウィンフリーの言葉)

『生きるうえで最も偉大な栄光は決して転ばないことにあるのではない、転ぶた びに起き上がり続けることにある』

(南アフリカ共和国のノーベル平和賞受賞者ネルソン・マンデラの言葉)

これから新しい世界に羽ばたいていく皆さん、転んでも転んでも立ち上がり、人と
共に生き、共に支えあい、そして何より自分に自信を持って、前に進んでいって下さ
い。

『物語はここから始まるのだ』

(日本の漫画家でもあり医学博士でもある手塚治虫の言葉)

新しい環境には、様々な楽しみや不安があると思います。しかしここから新しい物
語が始まります。冒険のスタートです。たくさん失敗をするかもしれませんが、でも失
敗は必ず自分の糧になります。素敵な仲間を見つけて、自分の夢に向かって進んでい
って下さい。陰ながら応援しています。

杉山大成

新しい門出に立った、卒業生の皆さん、そして、その保護者の皆様。本当におめでとうございます。この3年間・6年間を振り返って、いま、どのような想いでいらっしゃるでしょうか。

私は、スクールソーシャルワーカーとして、またみなさんの周辺にいた一おとなとして、卒業のお祝いを出れることをとても誇らしく思います。それは、これまで、みなさんが大なり小なり、たくさん悩んだり苦しい思いをしつつも、楽しいことや嬉しいこともたくさん経験しながら、前に進もうと必死に歩いてきたことを陰ながら応援してきたからです。とともに、みなさんは気づいていないでしょうが、私自身、みなさんに支えられてきたからです。

みなさんの卒業・卒園にあたって、2つほどお伝えたいことがあります。

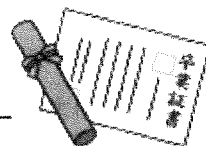
1つは、「たくさんケンカをして、たくさん泣いて、たくさん笑ってください」ということです。

人間は一人ぼっちでは生きていけません。誰かに支えられて、必要とされて、人は生きていくのです。誰かと関わると、摩擦が生じます。家族でも友達でも、違う人間が関わりを持つのがだから、摩擦が生じて当然です。それが時にケンカになってしまうこともあるかもしれません。ケンカは、自分のことをわかってもらいたい、相手のことを分かりたい、と思う相手としかしません。だから、ケンカは大事なことだと思えます。そして、たくさん泣いて、悩んで苦しんで、そのあと、どのように仲直りするかが、とても大切です。たくさんの人と触れ合って、自分の感性を磨いて、素敵なおとなに成長して行って下さい。

2つめは、「自分の可能性を諦めず、努力し続けてください」ということです。みなさんは、無限の可能性に満ちています。いまは不可能に思えることでも、決して諦めず、目標に向かって努力を惜しまないでください。私は、努力して自分の可能性を発揮したみなさんの先輩方をたくさんみてきました。だから、自信を持って「みなさんには可能性がある」と伝えることができます。可能性を確かなものにするためには、自分を磨く必要があります。それが「努力」です。人と比較する必要はありません。昨日より今日、今日より明日と、「頑張っている自分」を褒めてあげられるような、1日1日を過ごして行ってほしいと願っています。

そして私も、みなさんに負けないよう、
自分自身を磨いていきたいと思えます！

宮地さつき



「さつきばれ通信」としてのスクールソーシャルワーカーたよりは、今月号を持って終了します。4月からはどんな「たより」になるか。お楽しみに☆